

「どれみたい？なにききたい？」

Toyooka Art Season(豊岡アートシーズン)は、市内各所で行われる多彩な文化芸術プログラムをひとつにまとめお知らせする取組みです。2022年も、音楽、ダンス、演劇や美術など、さまざまなジャンルのプログラムの情報をお届けします。気になるプログラムがきっとあるはず！この機会にぜひお気軽にご参加ください。

Toyooka
Art
Season
2022

春夏期 会期：5/31(火)～9/30(金)

公式WEBサイト → <https://toyooka-artseason.jp>

◆ 豊岡アートフレンズ(豊岡の文化芸術を応援いただける方)会員募集中 ◆



詳細と最新情報はコチラ



HP



facebook



Twitter

おんぷの祭典は、多くの企業や市民の
皆さまのご理解と
ご賛同をいただいています。

主催：子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会・豊岡市・豊岡市教育委員会 後援：芸術文化観光専門職大学
助成：令和4年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業 助成事業



世界から豊岡に
本物の響きと感動を
子どもたちへ

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭

第8回 おんぷの祭典

2022年5月31日(火) → 6月5日(日)

フランスに
ゆかりのある
名曲をお届けします



豊岡が音楽の都になる1週間

プログラム





子どもたちが、世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を通じ
 豊岡に居ながらにして世界とつながることができる
 そんな豊岡のまちを誇りに思う子どもを育てたい
 大人も一緒に楽しめるクラシック音楽があふれるまちづくりを目指し
 本音楽祭を開催します



ごあいさつ



子どもたちが豊岡で
世界と出会う音楽祭

実行委員長
岡本 慎二

「子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭（おんぶの祭典）」はコロナ禍にも負けず、第8回を迎えることができました。

ヴァイオリニスト中澤きみ子さん、音楽監督・ピアニスト碓井俊樹さんに加えて、3年ぶりにルードヴィッヒ・ミュラーさん、マイケル・ウィリアムズさんも豊岡に帰ってきてくださいました。シュバシコウ・カルテット、こうのとり・クインテットや素晴らしい演奏家の皆さんにご出演いただき、今年は「フランス」をテーマにクラシックの名曲をご披露いただきます。

街角コンサートからグランドフェスティバルまで、子どもから大人まで必ずご満足いただけるものと思います。

終わりになりますが、今回もたくさんのご寄付をいただいた企業・団体の皆様、ご支援ご協力いただきます皆様に心より厚く御礼申し上げますとともに、毎年開催に際して大変なご尽力をいただいております音楽プロデューサーの中澤宗幸様、きみ子様ご夫妻には心より感謝申し上げます。

どうかご家族そろってお出かけいただき、豊岡の初夏の風物詩となりました「おんぶの祭典」を、素敵なクラシック音楽を心ゆくまでお楽しみください。一日も早く平和な世界が戻ることを祈り、ご挨拶いたします。



豊岡市長
関貫 久仁郎

新緑のまぶしい豊岡のあちらこちらで、クラシック音楽が聞こえる季節がやってきました。

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭「おんぶの祭典」も8回目を迎え、今年も、国内外で活躍する音楽家を豊岡にお招きし、子どもたちだけでなく、大人も一緒に楽しめるプログラムを準備していただきました。

開催にあたり、ご協力とご支援を賜りました多くの方々へ改めて心より感謝申し上げます。

この「おんぶの祭典」は、世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を通じて、子どもたちが豊岡にいながらにして世界とつながることができる、そんな豊岡のまちを誇りに思う子どもを育てることをテーマに、2014年から開催しています。

毎年好評の「子どもたちのためのコンサート」や「キッズコンサート」は、未就学児の親子も楽しめる「おんぶの祭典」の定番コンサートとなりました。さらに、今年は、手を伸ばせば届く距離で、クラシックの名曲を聴くことができる「子どもたちのためのプレミアムコンサート」が開催されます。

未来を担う子どもたちにとって、この音楽との身近な触れ合いは、大変貴重な経験となるでしょう。

豊岡が音楽の都になる1週間、ぜひお楽しみください。

ごあいさつ



子どもたちが豊岡で
世界と出会う音楽祭

プロデューサー

中澤 宗幸

Muneyuki Nakazawa

まだまだいつも通りとはいきませんが、今年も昨年に続き6月に、“子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭”「おんぶの祭典」を開催することができます。学校の音楽の時間には、まだ大きな声で自由に歌ったり、思い切りリコーダーを吹いたりできないかもしれません。とても寂しいですね。でも音楽を聴いて自由に心や体を動かすことはできるでしょう。そのために音楽祭の期間中にいろいろなところでたっぷり音楽を浴びてほしいと願っています。今年は2年お迎えできなかった海外からの奏者の皆さんも豊岡に来てくれます。彼らも豊岡の皆さんにまた逢えるのをとても楽しみにしていました。

また今まではドイツやオーストリアの曲が多かったですが、今回はフランスの音楽を多く演奏すること。世界にはたくさんの国があり、国ごとに、民族ごとに少しずつ音楽が違います。まだ自由に海外に行かれません、豊岡でフランスにいるような気分が味わえるかもしれません。ぜひ楽しみにしてください。



子どもたちが豊岡で
世界と出会う音楽祭

音楽監督・ピアノ

碓井 俊樹

Toshiki Usui

今年も“おんぶの祭典”の季節になりました。コロナ禍では3回目の開催となります。多くのイベントが中止や延期になる中で、継続できたことは特筆に値します。市民の皆様、関係者の皆様のご支援とご協力に、改めて感謝申し上げます。今年は、海外からのアーティストもようやく来日できる運びとなり、新しい風を吹き込んでくれることを期待しています。また新たに“子どもたちのためのプレミアムコンサート”も新設されます。日本初の子どもに特化した国際音楽祭の名に恥じぬよう、躍進を続けていきたいと思えます。今年のテーマは“フランス”です。音楽祭期間中、豊岡市内のどこかで毎日“フランス”の香りが生の音を通じて漂ってくる1週間となります。蓄積されてしまったコロナ禍のストレスを、少しでも癒していただければ幸いです。それでは、1週間“生の音”を味わい尽くしてください。

Profile

東京藝術大学附属音楽高校、同大学を経て、ザルツブルク・モーツァルトテウム芸術大学で研鑽を積む。ヴィオッティ国際音楽コンクール入賞、オランダミュージックセッションにてドネムス演奏賞、ウィーン現代前衛芸術団体TAMAMUより現代芸術特別賞、カントゥ国際音楽コンクール優勝など多くの受賞歴を誇る。ウィーンを拠点に40カ国以上にて演奏活動を行ってきた。平成29年度外務大臣表彰を受賞、ジョージア共和国シグナギ市より名誉市民称号を授与される。第3回種田山頭火賞受賞。横浜シンフォニエッタ代表理事、日本香港音楽協会理事長（香港）、後進の育成においても数多くのピアニスト、国際コンクール入賞者を輩出している。

アンサンブル・ウィーン東京（弦楽四重奏）



中澤 きみ子 Kimiko Nakazawa 〈ヴァイオリン〉

国際的に活躍するヴァイオリニストとして、特にモーツァルトの演奏では評価が高い。新潟大学を卒業後、ザルツブルク・モーツァルトテウム音楽院にて研鑽を積み、2000年に文化庁芸術家海外派遣員としてウィーンに留学。国内外のオーケストラと多数共演。CDも数多くリリース。特にモーツァルトの「ソナタ全集」及び協奏曲全集等が高い評価を受けている。

また、国際コンクールの審査員や、国際音楽祭の講師として数多く招聘されている。尚美学園大学、同大学院客員教授、上野学園大学客員教授を歴任。震災後、ライフワークとしてTSUNAMIヴァイオリンの演奏にも熱心に取り組む。使用楽器：ストラディヴァリウス「ダ・ヴィンチ」（宗次コレクションより貸与）

ルードヴィッヒ・ミュラー Ludwig Müller 〈ヴァイオリン〉

ウィーン大学、ウィーン音楽院で学んだ後、1986年よりウィーン室内管弦楽団、1991年よりカダゲス管弦楽団のコンサートマスターを務め、両団のソリスト、芸術監督、指揮者として、ウィーン楽友協会、ザルツブルクのモーツァルトテウム及び海外公演など主要な演奏会シリーズを務めている。



坂口 昂平 Kohei Sakaguchi 〈ヴィオラ〉

群馬県高崎市出身。尚美学園大学卒業。ラフォルジュルネ金沢をはじめ、全国の多数の音楽祭に出演。2017年、2018年にはアルジェリア共和国で行われた国際交響楽フェスティバル、また同国日本大使館邸で催されたコンサートでも好評を博す。作編曲、ジャズやロック、即興音楽など幅広い分野で活動している。アンサンブル・ウィーン東京メンバー。2019年より静岡交響楽団ヴィオラ奏者。これまでに、ヴァイオリン、ヴィオラをエルンスト・レスター、中澤きみ子に師事。



マイケル・ウィリアムズ Michael Williams 〈チェロ〉

オーストラリアでディプロマを取得後、ヨーロッパで学ぶ。エリザベス2世賞など数多く受賞。その後、オーストラリア室内管弦楽団の首席チェリストとして世界各地を巡り活躍。1995年ウィーン室内管弦楽団のソロ・チェリストに就任。定期的に室内アンサンブル活動にも力を入れている。



シュバシコウ・カルテット (弦楽四重奏)



須山 暢大 Nobuhiro Suyama (ヴァイオリン)

都立芸術高校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。第1回宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第2位。シオン・ヴァレ国際ヴァイオリンコンクール入賞。ヴァイオリンをG・フェイギン、G・プーレ、S・アシュケナーズ各氏に師事。これまでに、サイトウキネンオーケストラ、紀尾井シンフォニエッタ、赤穂・姫路国際音楽祭プレコンサート等多数出演。ソロ・ヴァイオリン、コンサートマスターを務めたCD「CHAMBER MUSIC PLAYERS OF TOKYO in 紀尾井ホール」がレコード芸術の特選盤に選ばれる(オクタヴィア・レコードより好評発売中)。現在、大阪フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスター。

川又 明日香 Asuka Kawamata (ヴァイオリン)

ジュネーヴ州立高等音楽院修士課程ソリストコースをMaggy Breittmayer 賞を得て修了。第2回仙台国際音楽コンクール審査委員特別賞。第37回茨城県新人賞受賞。ソロアルバム「i」をリリース。2013年ルーマニア国立ブラショフ・フィルのシーズン開幕コンサートにゲスト出演。NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部 無言館・祈り〜戦後75年 戦没画学生慰霊美術館から〜」に出演。NHK水戸放送局主催・朗読コンサート「記憶つなぎ未来へ」、NHK茨城県放送の同名番組に出演。これまでに原田幸一郎、矢部達哉、ミハエラ・マルティンの各氏に師事。現在はフリーの演奏家としてソロや室内楽、都内主要オーケストラのエキストラ奏者、ゲスト首席として客演等幅広く活動している。



鈴村 大樹 Daiki Suzumura (ヴィオラ)

3歳よりヴァイオリンを始め、18歳でヴィオラに転向。洗足学園音楽大学、同大学大学院卒業。第3回横浜国際音楽コンクール弦楽器部門1位。山手の丘音楽コンクール1位、横浜ライオンズクラブ賞、Fグループ賞を併せて受賞、第9回東京音楽コンクール3位等、数々のコンクールに入賞している。これまでに宮崎国際音楽祭、プロジェクトQ、東京・春・音楽祭、等のコンサートに出演する他、様々なオーケストラへのゲスト首席として出演している。ヴァイオリンを脇野真樹、宮下要、大川内弘の各氏に師事、ヴィオラと室内楽を岡田伸夫氏に師事。現在東京ニューシティ管弦楽団特別首席奏者。



加藤 文枝 Fumie Kato (チェロ)

東京藝術大学、同大学大学院卒業。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。パリ市立音楽院を満場一致の首席で卒業。第8回ピバホールチェロコンクール第1位。第7、8回東京音楽コンクール弦楽器部門第2位。FLAME国際コンクール第3位。平成23年度京都市芸術文化特別奨励者。2011・2012年度ロームミュージックファンデーション奨学生。財団法人地域創造による公共ホール音楽活性化事業、平成26、27年度登録アーティスト。CHANEL Pygmalion Days アーティスト。オクタヴィア・レコードよりデビュー・アルバム「Parfum」をリリース。



こうのとりのクインテット (木管五重奏)



梶川 真歩 Maho Kajikawa (フルート)

愛知県立明和高等学校、東京藝術大学、パリ・エコールノルマル音楽院、パリ地方音楽院卒業。コンクールジュニアフルーティスト1位(仏)、第7回大阪国際室内楽コンクール3位、東京音楽コンクール3位、日本音楽コンクール入選等、入賞多数。財団法人地域創造アウトリーチフォーラムに参加、東京文化会館、トリトンアーツネットワーク主催公演等の活動にも力を入れている。ソリストとしては東京文化会館、白寿ホール等ホール主催公演に出演。現在NHK交響楽団フルート奏者、桐朋音楽大学非常勤講師。

本多 啓佑 Keisuke Honda (オーボエ)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て同大学院修士課程修了。ハンブルク音楽演劇大学に留学し、在独中にはロームミュージックファンデーション、ドイツ・ペーレンベルク銀行財団より奨学金を得る。第79、82回日本音楽コンクール、第7回津山ダブルリードコンクール入賞。藝大在学時より木管五重奏団アンサンブル・ミクストのメンバーとして活動し、第7回大阪国際室内楽コンクール管楽器部門第3位。これまでにCD「ミクストノート」、「ファンタジー」をリリース。現在、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席オーボエ奏者、木管五重奏団アンサンブル・ミクストのメンバーの他、洗足学園音楽大学非常勤講師を務める。



笹岡 航太 Kota Sasaoka (クラリネット)

東京藝術大学音楽学部卒業。同大学別科を経て、同大学大学院を修了。第15回日本クラシック音楽コンクール全国大会第5位。第6回日本クラリネット協会主催クラリネットアンサンブルコンクール第2位。これまでにクラリネットを山崎盾之、藤井一男、亀井良信、三界秀実、山本正治の各氏に、室内楽を水谷上総、小畑善昭、磯部周平、池田昭子、三界秀実、山本正治の各氏に師事。現在ソロ、室内楽の演奏や吹奏楽、オーケストラへの客演など多岐に渡り活動しているほか、後進への指導にも取り組んでいる。



中田 小弥香 Sayaka Nakata (ファゴット)

15歳よりファゴットを始める。東京藝術大学音楽学部卒業後、同大学大学院修士課程修了。第7回大阪国際室内楽コンクール管楽器部門第3位。ファゴットを岡崎耕治、河村幹子、水谷上総諸氏に師事。マスタークラス等にてM.トルコヴィッチ、G.クルチュ、S.アツォリーニ諸氏の教える。現在関東を中心にオーケストラや室内楽、スタジオ録音など幅広い演奏活動を行う他、関東および地方における後進の指導にも力を入れている。洗足学園音楽大学、新潟県立新潟中央高等学校音楽科、埼玉県立芸術総合高等学校音楽科非常勤講師。木管五重奏アンサンブル・ミクストのメンバー。



嵯峨 郁恵 Ikue Saga (ホルン)

東京藝術大学音楽学部卒業。これまでに須田一之、松崎裕諸氏に師事。2006年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトⅦに参加、2009年同塾オーケストラ・プロジェクトⅠに参加。2010年サイトウ・キネン・フェスティバル「青少年のためのオペラ」に参加。現在、オーケストラや吹奏楽に客演のほか、小中学校のアウトリーチなど幅広く活動している。木管五重奏団アンサンブル・ミクスト、横浜シンフォニエッタのメンバー。



おんぶの祭典祝祭管弦楽団 (3つのアンサンブルと7名の演奏者で編成)



森 茂 Shigeru Mori (ティンパニ)

国立音楽大学を首席で卒業。卒業時に武岡鶴代賞を受賞。1974年日本フィルハーモニー交響楽団入団し、首席ティンパニストを務める。2001年洗足学園音楽大学非常勤講師に就任し、日本フィルハーモニー交響楽団を退団したのち洗足学園音楽大学専任教授に就任。2016年同大学客員教授を経て名誉教授となる。現在、日本打楽器協会副会長および日本吹奏楽指導者協会会員。

宮田 英恵 Hanae Miyata (ヴァイオリン)

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て東京藝術大学音楽学部を卒業。同大学大学院修士課程修了。藝大モーニングコンサートにて藝大フィルと共演。大学卒業時にアカンサス音楽賞を受賞し宮中桃華楽堂にて御前演奏会に出演。ベルリン・ドイツ交響楽団2010-11シーズンアカデミー生として在籍。ベルリン芸術大学を最高成績で卒業。2013年より大阪フィル第2ヴァイオリン首席奏者。横浜シフォニエッタシーズンメンバー。室内楽においてJTが育てるアンサンブルシリーズ、旧奏楽堂木曜コンサート、藝大室内楽定期演奏会、赤穂国際音楽祭プレコンサートなど多数出演。ソロにおいてもJ.S.バッハ無伴奏作品全曲リサイタルを開催するなど積極的に活動している。



川村 紀子 Noriko Kawamura (ヴァイオリン)

岡山県出身。京都市立芸術大学音楽学部卒業。フリー奏者として関西を拠点に、オーケストラや室内楽、ソロなど多方面で活動。クラシックのみならず、アーティストのライブサポートにも参加している。これまでに小山洋治、近藤浩子、竹内民男、四方恭子の各氏に師事。



佐藤 一紀 Kazunori Sato (ヴァイオリン)

京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学院音楽研究科修了。パリにて現代音楽を中心に研鑽を積む。兵庫芸術文化センター管弦楽団(HPAC)第1期コアメンバー、長岡京室内アンサンブルメンバー、いずみシフォニエッタ大阪、各メンバーとして活動。パリ、フガートアソシエーション弦楽講習会、ニューヨークヴァイオリン サミット教授として、また国内外の主要オーケストラのコンサートマスターとしても招聘されている。現在、相愛大学音楽学部、及び大学院非常勤講師を務める。KOTO Quartet、TAKE★SAT' eliccoも結成、活動の場を広げている。M.オークレール、R.パスキエ、M.le.ディゼス、S.ルセフ、A.モッチアの各氏に師事。



吉岡 克典 Katsunori Yoshioka (ヴァイオリン)

3歳よりヴァイオリンを始める。兵庫県立西宮高校音楽科卒業。桐朋学園ディプロマコースを経て渡欧、チェコ(プラハ)にて学ぶ。2005年プラハでリサイタルを開催後帰国。2006年大阪交響楽団(前大阪シフォニエッタ交響楽団)入団(1st violin)。主な賞歴に、全日本学生音楽コンクール大阪大会1位をはじめ、多くの賞を受賞。これまでに、故江藤俊哉、江藤アンジェラ、稲垣琢磨、稲垣美奈子、脇田稔、P.クデラーシェク(プラハ)各氏に師事。

池田 尚輝 Naoki Ikeda (コントラバス)

広島県出身。京都市立芸術大学卒業。10歳の時小学校の先生のすすめで苦手だったはずの音楽に興味を持ち、広島少年合唱隊に入団し合唱をはじめ。在籍時に少年合唱としてJ.S.バッハのマタイ受難曲でオーケストラと共演した際コントラバスに興味を持ち、中学校に入学後吹奏楽にて楽器を始める。これまでに徳原正法、吉田秀、黒川冬貴、瀬泰幸各氏に師事。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVI、塾生としてOMF2018に参加。第39回広島市新人演奏会に参加。2020年から大阪芸術大学にて演奏要員を務める。関西を中心に活動し、これまでに広島交響楽団をはじめ国内の主要オーケストラに客演。また室内楽等の活動、後進の育成を積極的に行っている。



土出 真梨子 Mariko Dode (フルート)

兵庫県豊岡市出身。大阪音楽大学を卒業後、渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院、高等教育課程を審査員満場一致の称賛付きで卒業。リュエイユ・マルメゾン地方音楽院にて音楽研究資格を取得。仏クールシュベール夏期国際アカデミー、ムジカルタ音楽アカデミー等に参加。仏クレ・ドールコンクール第3位。これまでにフルートを平岡洋子、工藤重典、工藤雅子、Pascale Feuvrier、ピッコロをEdouard Sabo、Veronique Albin、室内楽を長山慶子、Claude Lelong、Michel Moragues各氏に師事。現在は地元豊岡市の中学校や高校にて後進の指導に励む他、関西を中心にソロやアンサンブルで活動している。また母校である豊岡北中学校吹奏楽部と共演し好評を博す。フルートアンサンブルSAKURAジェンヌメンバー。



●「おんぶの祭典」ジュニアソリスト

- 徳網 唯果 (ピアノ)
- 田中 来実 (ピアノ)
- 池口 皓之輔 (ピアノ)
- 秦谷 楓雅 (ピアノ)
- 秦谷 海槻 (ピアノ)
- 谷口 聖音 (コントラバス)
- 山根 百華 (フルート)

- 西垣 舞弥
- 大橋 由
- 小原 優里
- 西垣 朔太郎
- 岡田 明日香
- 服部 柚香
- 福田 麗美
- 小田根 治子 (指導)

近畿大学附属
豊岡高等学校
琴部



5/31^火 → 6/4^土 イブニングコンサート

会場／豊岡稽古堂 1階 市民ギャラリー

※演奏曲目は、変更する可能性があります。

5/31^火

アンサンブル・ウイーン東京

中澤 きみ子(ヴァイオリン)、ルードヴィッヒ・ミュラー(ヴァイオリン)、
坂口 昂平(ヴィオラ)、マイケル・ウィリアムズ(チェロ)

碓井 俊樹(ピアノ)

ラヴェル／弦楽四重奏曲 ヘ長調 第1楽章

ラヴェル／ヴァイオリンとチェロのためのソナタ 他

6/1^水

こうのとりのクインテット

梶川 真歩(フルート)、本多 啓佑(オーガエ)、
笹岡 航太(クラリネット)、中田 小弥香(ファゴット)、
嵯峨 郁恵(ホルン)

イベール／3つの小品

プーランク／ノヴェレッテ

ドビュッシー／小組曲

6/2^木

シュバシコウ・カルテット

須山 暢大(ヴァイオリン)、川又 明日香(ヴァイオリン)、
鈴木 大樹(ヴィオラ)、加藤 文枝(チェロ)

碓井 俊樹(ピアノ)

フランク／ピアノ五重奏曲 ヘ短調 M.7

今年の「稽古堂イブニングコンサート」は…

素敵な演奏に加え、演奏者の『ミニトーク』があります。
演奏者の方々のお話もお楽しみください。

6/3^金

森 茂(打楽器)

賛助出演／高内 祥子(ソプラノ)、岸野 朱莉(マリンバ)、卯野 敦子(マリンバ)

伊福部昭／アイヌの叙事詩による対話体牧歌

ビル・ウィーラン(野口道子編)／リバーダンス

賛助
出演

高内 祥子 Syoko Takauchi (ソプラノ)

大阪芸術大学演奏学科声楽専攻卒業。オペラ・コンサートに多数出演。'90年サンフランシスコ
オペラハウス主催"メローラプログラム"に招待参加。2010年活動拠点を故郷 朝来市に移し、
'13年'19年にリサイタルを開催し好評を博す。また地元の音楽活動にも精力的に取り組んで
いる。但馬文化賞受賞 関西二期会会員 朝来市コーラス連盟代表。

桜井混声合唱団、コスモスシャンテ、コーロプリランテ、コアグリューエン 指揮者。

岸野 朱莉 Akari Kishino (マリンバ)

大阪音楽大学に特待生で入学。学内でのオーケストラや吹奏楽、室内楽、独奏での演奏会に
多数出演。2021年度卒業演奏会に出演。第23回万里の長城杯国際音楽コンクール大学の部
で4位に受賞。世界的打楽器奏者池上英樹氏とマリンバ奏者の塚越慎子氏のマスタークラスを
受ける。

現在は同大学の大学院に在学中。打楽器及び室内楽を葛西友子氏に師事。

卯野 敦子 Atsuko Uno (マリンバ)

国立音楽大学器楽科打楽器専攻を首席で卒業。武岡鶴代賞受賞。渡米後、マンハッタン音楽院
で特別聴講生として学ぶ傍らマリンバ・デュオで演奏活動。帰国後はオーケストラ、吹奏楽団、
スタジオなどで活動の他、打楽器、マリンバの講師。

現在、但馬を中心に地域と密着したコンサートを数多く持つ。



おんぶの祭典 2021年 イブニングコンサート

6/4 土

土出 真梨子(フルート)、中嶋 由紀(ピアノ)

フォーレ/小品

ゴッセル/ノクチュルヌとアレグロ・スケルツァンド

ドビュッシー/美しい夕暮れ

プーランク/「3つのノヴェレット」より第1番、第2番

サン=サーンス/ロマンス Op.37

中嶋 由紀 Yuki Nakajima (ピアノ)

兵庫県豊岡市出身。大阪音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。クラシックのピアノ演奏をはじめ、ジャズやボサノヴァ等、様々なジャンルの演奏でピアノとボーカルを担当し、但馬を中心に積極的に活動している。マリンバ、フルート、声楽、コーラス等の伴奏でも、但馬の第一人者として活躍。現在、ピアノ講師として後進の指導に当たるとともに、合唱の指導及び指揮者としても実績を重ねている。女声合唱団コスモス和(なごみ)指揮者。中嶋由紀ピアノ教室講師。一般社団法人ワンノート豊岡代表理事。



おんぶの祭典2021年 イブニングコンサート



子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭

音楽監督・ピアノ 碓井 俊樹

フランス音楽の解説



今年の“おんぶの祭典”のテーマは、フランスになりました。

欧州は、多くの国が陸続きで繋がっています。フランス・パリから1000キロ(東京ー福岡の距離)圏内には、ドイツ、イタリア、オーストリア等多くの国々が含まれています。その圏内では、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語など実に多くの言語が話されています。フランス語は“愛”の言語、ドイツ語は“詩”の言語、イタリア語は“歌”の言語とも呼ばれていますが、当然話す言語により作曲される曲は、その言語の特徴を自然と投影します。ドイツ音楽は内的感情、イタリア音楽は歌唱性に傾斜、フランス音楽は優れた色彩感覚が重要な要素になっています。その為、フランスで活躍していた作曲家は、楽器の使用法を極限まで研究し、多様な音色、色彩効果を追求した楽曲となっています。ドビュッシーの交響詩「海」の表紙が、葛飾北斎の「神奈川沖波裏」で飾られているのは、わかりやすい一例です。



6/5日

グランドフェスティバル

会場／豊岡市民会館（文化ホール）

出演／おんぶの祭典祝祭管弦楽団

おんぶの祭典ジュニア・ソリスト

ヴァイオリン協奏曲集《四季》より第1番「春」

ヴァイヴァルディ
アントニオ・ルーチョ・ヴィヴァルディ（1678年～1741年）は、イタリア/ヴェネツィア出身の作曲家。ヴァイオリンの名手、カトリック教会司祭の顔も併せ持っていました。ヴィヴァルディの代表作であるヴァイオリン協奏曲集「四季」は、日本で最もポピュラーな曲の一つとして知られています。この曲には、季節折々の自然や人間の様子を表す、ソネットと呼ばれる短い詩が添えられています。また“鳥の歌”、“鳥のさえずり”、“泉の流れ”、“雷鳴”、“稲妻”などを、巧みなメロディーと合奏で表現しているのも大きな特徴です。今日の演奏は、通常編成とは異なり、琴とのコラボレーションとなります。どのような描写音楽が繰り広げられるのでしょうか。

モーツァルト ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」より第1楽章

モーツァルト
ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト（1756年～1791年）は、オーストリア・ザルツブルク出身の作曲家。この協奏曲は、1777年にザルツブルクで作曲されたモーツァルト初期のピアノ協奏曲です。愛称の“ジュノム”とは、当時ザルツブルクを訪れたフランスの女流ピアニスト“ジュノム嬢”に献呈されたことからこの愛称がついています。“ジュノム嬢”が一体誰であるのかは長年の謎であり、世界のモーツァルト研究の課題となってきましたが遂に2004年に、モーツァルトの友人で著名なフランス人舞踏家ジャン＝ジョルジュ・ノヴェールの娘でピアニストの“ヴィクトワール・ジュナミ”であることが発見されました。この協奏曲は、彼女の実力を考えて作曲されたので大変高度な技術を要求されています。またモーツァルトが数多くの協奏曲を作曲した中で、曲の冒頭部分に独奏ピアノを配置した唯一の協奏曲です。

ショーンソン ヴァイオリン、ピアノと弦楽四重奏のための協奏曲

ショーンソン
アメデ＝エルネスト・ショーンソン（1855年～1899年）は、フランス・パリ出身の作曲家。法律を学んだ後、パリ音楽院でマスネ、フランクに作曲を学びました。この曲は数ある室内楽の中でもユニークな編成による独特な作品となっています。ショーンソン自身が“六重奏曲”と呼ぶのではなく、“コンセール”（フランス語で協奏曲）と呼んでおり、二重協奏曲に極めて近い形式です。1892年ベルギー・ブリュッセルで、ヴァイオリニスト、作曲家であるイザイにより初演されました。名旋律、名和声が随所に現れ、大変甘美な曲に仕上がっています。

モーツァルト ヴァイオリン協奏曲第3番「ストラスブル」

モーツァルト
1775年に作曲されたヴァイオリン協奏曲。モーツァルトは16歳でザルツブルク宮廷楽団のコンサートマスターに就任します。1775年19歳になったモーツァルトは、6月に第2番ヴァイオリン協奏曲を作曲し、9月には第3番、10月に第4番、12月に第5番と一気に4曲を完成させてしまいます。1777年にモーツァルトは、再びパリへ出発します。道中のアウグスブルクから父に宛てた手紙では、「ストラスブル協奏曲を弾いて聴衆の大好評を得た」という内容を書き送っています。また、父からモーツァルトに宛てた手紙にも、“ザルツブルクのオーケストラの同僚がストラスブル協奏曲を演奏していた”との記述が見られます。この“ストラスブル”という名前は、第3番の旋律がモーツァルトの時代に“ストラスブルガー”という題名で知られていた歌を由来とする説からきているといわれています。

モーツァルト 交響曲第31番「パリ」

モーツァルト
モーツァルトが3度目のパリ滞在中、演奏団体“コンセール・スピリテュエル”支配人ル・グロからの依頼により1778年に作曲された交響曲です。コンセール・スピリテュエルとは、パリのテュイルリー王宮内部の演奏会用広間で開催されていた公開演奏会のことです。当時パリにおいてもっとも重要な音楽会でした。モーツァルトは、当時としては画期的な「注文主から作曲の依頼を受ける」という、斬新なやり方で作曲活動をしており、この交響曲もパリの聴衆の好みに合わせ、フランス趣味がふんだんに盛り込まれました。またオーケストラの編成にも大きな変化が見られました。ザルツブルクからパリへの道中、マンハイムの演奏会に出向き大編成オーケストラの音に衝撃を受けたことから、楽器編成上初めてとなるクラリネットを採用して完全な二重編成の作品に仕上げたのも大きな特徴です。1778年6月にパリ・コンセール・スピリテュエルの演奏会で初演されました。

おんぷの祭典スポンサー

「おんぷの祭典」は、多くの企業や市民の皆様のご理解とご賛同をいただいています。

PLATINUM sponsor

基礎と環境を調和する

株式会社オーク **大石建設設備株式会社**

東海バネ工業株式会社
www.tokaibane.com

TOHO SEIKO
(株式会社 東豊精工)

GOLD sponsor

中田工芸株式会社	株式会社ビトールアンドディー	但馬信用金庫本店営業部
株式会社ウノフク	株式会社川嶋建設	日和山観光株式会社
株式会社西村屋	株式会社システムリサーチ	北村内科
大井小枝子	株式会社但馬銀行	

SILVER sponsor

株式会社由利	フミオ工業株式会社
株式会社三井住友銀行豊岡支店	WILLER
兵庫県信用組合	ALLIANCE 株式会社
株式会社金下工務店	たじま農業協同組合
株式会社北星社	
株式会社谷垣	
城崎温泉国際友好クラブ	
サンキョー株式会社	
SMBC 日興証券株式会社姫路支店	
(有)森田教材 文森堂	
大豊機工株式会社	
ティ.ケイフーズサービス株式会社	
エンドー鞆株式会社	

BRONZE sponsor

株式会社京都銀行久美浜支店
株式会社山陰合同銀行豊岡支店
有限会社山本屋
有限会社芹
株式会社げんぶ堂
株式会社但馬屋
株式会社絆工房
有限会社つばさの旅館
大同開発工業株式会社
株式会社キヅキ商会
有限会社和平
出石ケーブル株式会社
但馬ティエスケイ株式会社

SUPPORT sponsor

豊岡エネルギー株式会社	有限会社ヤマサキ商店	大岡ゴルフ倶楽部	株式会社オグラ
神鍋リゾート開発株式会社	田中晋友堂	神興興業株式会社	全但バス株式会社
株式会社ビークス	株式会社ビート楽器	株式会社マルナカ	株式会社ファスト
川口屋城崎リバーサイドホテル	川戸自動車工業株式会社	OESアクアフォーコ株式会社	ヘアエステクレール
小西 一司	平野株式会社	日本政策金融公庫神戸支店中小企業事業	クリエイツ
瀧田 清兵衛	株式会社古まん	株式会社フクダ	北但自動車株式会社
三丹ビジネスマシソン株式会社	小幡内科医院	しらゆり診療所	匿名 (順不同、敬称略)
株式会社常盤	小田 尚	明治安田生命保険豊岡営業所	
(一社)豊岡教育音楽学院	株式会社三立豊岡支店	若宮 正仁	
大西恵子バレエ教室・但東クラシック	日本生命保険相互会社出石営業部	GOLF STAGE オーバードライブ	
バレエ	日本パワーファスニング株式会社豊岡工場	株式会社ユラク	
衣川産業株式会社	株式会社事務機のサカモト	株式会社メイワックス兵庫工場	
株式会社井戸		株式会社白バラドライ	

全てのお客さまに気持ちよく演奏をお楽しみいただくために...

「おんぷの祭典実行委員会」からマナーについてのお願い

演奏中はお静かに。

スーパーのレジ袋や“飴”を袋から出すときの音などは想像以上によく響きます。プログラムをめくる音にもご注意ください。



周囲の人の視界を遮るような行為はご遠慮ください。



「ブラボー」の呼び声や拍手は演奏が終わってからにしましょう。

楽章間に拍手をしないように注意しましょう。

新型コロナウイルス感染症対策のため、声は出さずに、めいばいの拍手を演奏者に届けましょう。



演奏中の入退場はご遠慮ください。



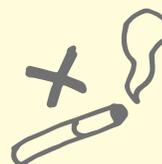
咳をする際はハンカチなどで押さえましょう。



カメラ、ビデオ、レコーダーでの撮影や録音はできません。



客席内での飲食、喫煙はご遠慮ください。



客席内では携帯電話の電源をOFFに。

時計のアラームも鳴らないようにしましょう。



豊岡が音楽の都になる一週間

5月29日(日)

プレコンサート 市民音楽家によるコンサート

会場/豊岡稽古堂・市民ギャラリー 先着 45名/回
豊岡市中央町2-4

①13:30~14:00 (開場 13:15)
出演/奏+(kanade plus)
小田根 治子(琴)、岸野光子(フルート)、西垣 翔太郎(琴)、栗谷 穂雅(笙)

②14:30~15:00 (開場 14:15)
出演/大江 昇(フルート)、田村 太郎(ピアノ)

5月31日(火)

街角コンサート 竹野

会場/株白バラドライ森本工場 (旧森本中学校校舎)
竹野町森本541

開場/10:15~ 開演/10:30~11:00
出演/こうのとり・クインテット

街角コンサート 日高

会場/植村直己冒険館 日高町伊府785

開場/14:45~ 開演/15:00~15:30
出演/こうのとり・クインテット

稽古堂イブニングコンサート

会場/豊岡稽古堂・市民ギャラリー 定員 45名
豊岡市中央町2-4

開場/18:15~ 開演/18:30~19:10
出演/アンサンブル・ウィーン東京
チケット/500円 ※チケット販売は、豊岡市役所生涯学習課【窓口・電話】のみ

6月1日(水)

子どもたちのためのコンサート

おんぶの祭典の大人気コンサートを、2回に分けて開催します。大きな声を出しても、泣いても平気。ハイハイでも抱っこでも、音楽に合わせて歌って体を動かしてみよう。

会場/豊岡市民プラザ・ほっとみステージ 定員 25組/回
豊岡市大手町4-5 アイティ7階

開場/1回目9:45~、2回目10:45~
開演/1回目10:00~10:30、2回目11:00~11:30
出演/こうのとり・クインテット

対象/就学前の子どもとその家族、妊婦さんなど

街角コンサート 豊岡

会場/芸術文化観光専門職大学 定員 100名
館内図書館 豊岡市山王町7-52

開場/13:30~ 開演/14:00~14:30
出演/アンサンブル・ウィーン東京

稽古堂イブニングコンサート

会場/豊岡稽古堂・市民ギャラリー 定員 45名
豊岡市中央町2-4

開場/18:15~ 開演/18:30~19:10
出演/こうのとり・クインテット
チケット/500円 ※チケット販売は、豊岡市役所生涯学習課【窓口・電話】のみ

2月(木) new

子どもたちのための“プレミアム”コンサート

子どもたちの発達において、生のクラシック音楽を良い環境で聴くことはとても大切な経験です。しかし、一般のコンサートの多くは、小学生以上入場可となっていて、未就学児が生音楽を聴くことができる機会はとて少ないのが現状です。

そこで、今回、未就学児とその家族を対象に、身近で生の音に触れていただける「少人数限定」のクラシックコンサートを開催します。

会場/豊岡稽古堂・市民ギャラリー 定員 5組
豊岡市中央町2-4

開場/10:45~ 開演/11:00~11:30
出演/アンサンブル・ウィーン東京

対象/就学前の子どもとその家族
チケット/一家族 1,000円 ※チケット販売は、[Web] Peatixのみ

2月(木)

街角コンサート 竹野

会場/興長寺 竹野町竹野297-1

開場/14:45~ 開演/15:00~15:30
出演/こうのとり・クインテット

稽古堂イブニングコンサート

会場/豊岡稽古堂・市民ギャラリー 定員 45名
豊岡市中央町2-4

開場/18:15~ 開演/18:30~19:10
出演/シュバシコウ・カルテット
チケット/500円 ※チケット販売は、豊岡市役所生涯学習課【窓口・電話】のみ

3月(金)

街角コンサート 但東

会場/合橋地区コミュニティセンター
但東町出合150 但東振興局3階

開場/10:15~ 開演/10:30~11:00
出演/シュバシコウ・カルテット

街角コンサート 出石

会場/宗鏡寺 出石町東條33

開場/13:45~ 開演/14:00~14:30
出演/シュバシコウ・カルテット

稽古堂イブニングコンサート

会場/豊岡稽古堂・市民ギャラリー 定員 45名
豊岡市中央町2-4

開場/18:15~ 開演/18:30~19:10
出演/森 茂(打楽器) 異動出演/高内 祥子(ソプラノ)、岸野朱希(マリノ)、柳野 敦子(マリノ)
チケット/500円 ※チケット販売は、豊岡市役所生涯学習課【窓口・電話】のみ

4月(土)

街角コンサート 城崎

会場/木屋町小路 城崎町湯馬391

開演/10:30~11:00
出演/こうのとり・クインテット

街角コンサート 豊岡

会場/コウノトリ但馬空港 豊岡市岩井1598-34

開場/12:45~ 開演/13:00~13:30
出演/おんぶの祭典祝祭管弦楽団メンバー

公開リハーサル

ファイナルコンサートに出演する「おんぶの祭典祝祭管弦楽団」の演奏を舞台の上で、聞いてみよう。

会場/豊岡市民会館・文化ホール 定員 20名
豊岡市立野町20-34

開場/15:15~ 開演/15:30~16:15
対象/小学4年生以上

稽古堂イブニングコンサート

会場/豊岡稽古堂・市民ギャラリー 定員 45名
豊岡市中央町2-4

開場/18:15~ 開演/18:30~19:10
出演/土出真梨子(フルート)&中嶋由紀(ピアノ)
チケット/500円 ※チケット販売は、豊岡市役所生涯学習課【窓口・電話】のみ

学校訪問コンサート

※学校関係者以外は参加できません

5月31日(火) 10:30~ 港小学校
13:45~ 五荘小学校
6月1日(水) 10:40~ 寺坂小学校
2日(木) 10:40~ 福住小学校
11:00~ 中筋小学校
13:45~ 弘道小学校
3日(金) 10:45~ 小野小学校
13:45~ 小坂小学校

5日(日)

グランドフェスティバル

会場/豊岡市民会館(文化ホール)
豊岡市立野町20-34

「おんぶの祭典」最終日は、2つのコンサートを中心に、音楽のお祭りを開催します。市内の人気店による素敵な出店ブースもあります。1日中、五感で楽しめる空間で、皆さんをお待ちしています。

1部 キッズコンサート

初めてホールでクラシックを聞くキッズのためのコンサートです。おしゃべりは少しの間お休みして、静かに音を聞いてみましょう。いろいろな楽器が集まってできる音楽と素敵なお話を楽しんでください。

開場/10:30~
開演/11:00~11:40
出演/シュバシコウ・カルテット、こうのとり・クインテット ほか

2部 ファイナルコンサート 未就学児の入場はできません。

おんぶの祭典期間中に各地で演奏を繰り広げた音楽家の皆さんが一堂に会し、「おんぶの祭典祝祭管弦楽団」を結成!前半は、弦楽オーケストラをバックに地元の子どもたちがソリストを務める楽曲をお楽しみください。後半は、おんぶの祭典を締めくくるにふさわしい名曲をお届けします。

開場/13:30~
開演/14:00~16:00
出演/おんぶの祭典祝祭管弦楽団、おんぶの祭典ジュニア・ソリスト
曲目/ヴィヴァルディ:協奏曲集(四季)より第1番「春」
モーツァルト:ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」より第1楽章
ショーンソン:ヴァイオリン、ピアノと弦楽四重奏のための協奏曲
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第3番「ストラスプール」
モーツァルト:交響曲第31番「パリ」

チケット

一般 ¥2,000
高校生以下 ¥500
※ハート割引 ¥1,000

※ハート割引
ハート割引とは、障害者手帳が交付されている方、及び介護の方(お一人)対象の割引です。

2部 一時保育あり 5/26締切

市役所生涯学習課までお申し込みください
tel.0796-23-0341
※1才以上の未就学児に限りです

イベント出店

10:00 - 14:30

みちかけ 葡萄酒店 (出石)
・グラスワイン、ビール、おつまみセット など

しゃんらん (出石)
・中華弁当、中華総菜

キノシタ (日高)
・レーズンバターサンド、焼き菓子

58N musubu 58 N. MUSUBU JAPANESE FOOD
・ゴーハチエヌ (豊岡)
・無農薬コウノトリ米のおむすび

たじまびっくりばこ
・野菜、パン、焼き菓子、手芸品等

※豊岡市民会館文化ホール内は飲食禁止です。

特別出店! 豊岡市民会館(会館棟玄関ホール)で

チケット取扱い

ウエブ Peatix
https://onponisaiten.peatix.com/

電話 豊岡市生涯学習課
0796-23-0341
(平日 9:00 ~ 17:00のみ)

窓口 ○豊岡市役所生涯学習課 および 各振興局窓口
○豊岡市民会館
○豊岡市民プラザ
○城崎国際アートセンター

Peatixが、豊岡市生涯学習課にお電話で予約をお願いします

ご参加くださる皆さまへ
※コンサート中に撮影した写真や映像は、おんぶの祭典や豊岡市広報等で使用させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
※各コンサート会場の駐車場には数に限りがあります。できるだけ乗り合わせのうえ、お越しいただきますようお願いいたします。
※スケジュール、出演者、演奏曲目については変更する可能性がございます。また、当日、入場制限を行う場合があります。あらかじめご了承ください。